

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	総合英語					学期	曜日	校時
英語名	Comprehensive English							
担当 教官名	築取和紘	単位数	1単位	必修 選択	必修	後期	月曜日	2校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>「総合英語」は英語の4技能を総合的に伸ばすことを狙いとしています。この授業では特に読解力・聴解力・作文力・表現力の養成を目指しています。まず健康と環境問題に関する英文を読み、関連の語彙や表現を学びます。次いで正誤・多肢選択・聞き取り・内容理解・作文などの練習問題をすることによって、地球環境問題の認識を深めると同時に、英語を聞く力・読む力・書く力を高めていきます。十分な予習をしたうえで授業に臨めば、バランスのとれた英語力を身につけることができると思います。</p>								
テキスト、教材等								
田吹昌俊・Robert Long, <i>Critical Insight on Contemporary Issues</i> 『健康と環境問題を考える』(成美堂、2002年) 1700円								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
2KA	成績は { 学期末試験 : 65% 授業中の発表 : 25% 出席状況 : 10% } で出します。							
授 業 計 画								
1) 授業は学生の予習を前提として行います。すなわち、学生が教科書本文を読んで内容を理解し、練習問題にも自分なりの答えを書き込んでいるものとして授業を進めます。もちろん難しく理解できない箇所があれば質問してかまいませんし、説明を求めることもできます。また練習問題の答え合わせもきちんとやります。 2) 授業で学習したことは学期末に試験をし、100点満点の点数を65点満点に換算します。 3) さらに授業中の学習態度も評価の対象となります。学生が自分の答えや考えを発表した場合は、その回数によって加点しますが、何も発表しない場合は0点です。そして出席状況も成績に反映させ、出席の回数に応じて点数を与えます。 4) 20分までの遅刻は出席と認めますが、それ以上になると欠席扱いとするので注意してください。但し、欠席が5回になると、理由の如何を問わず、学期末試験を受ける資格を失います。 5) 10月最初の授業で教科書を販売し、授業の進め方や評価法について詳しく説明します。受講生は全員必ず出席してください。なお、再履修を希望する学生は1回目の授業でのみ受け付けます。 6) 授業予定 1. (10/04) Chapter 1 Overweight and Over-dieting 2. (10/18) Chapter 2 Making Dirty Air Illegal 3. (10/25) Chapter 3 Fish Sick from Dioxin 4. (11/01) Chapter 4 Chocolate Helps the Heart 5. (11/08) Chapter 5 Making Hydrogen Fuel from Pond Algae 6. (11/15) Chapter 6 Developing a New Drug for Alzheimer's Disease 7. (11/29) Chapter 7 Excessive Alcohol Shrinks the Brain 8. (12/06) Chapter 8 Tampering with the Genes of Fish 9. (12/13) Chapter 9 Urban Warming: Cities Create Their Own Climates 10. (12/20) Chapter 10 The Effects of High Blood Pressure 11. (01/17) Chapter 11 Frequent Fliers and Radiation 12. (01/24) Chapter 12 War on Waste 13. (01/31) Chapter 13 Nuclear Fears Confirmed by Tokai Poll 14. (02/07) Chapter 14 Dam Plan: Progress on Pork Barrel 7) 後期末試験 ：2月14日								